

清酒製造技術研究会

支援先

清酒製造企業等

【目的】

長期的展望として、清酒製造技術に関する勉強会の定期的な実施を通して、各蔵における清酒の品質向上や製造技術者の育成、さらには茨城県産酒の底上げを目指します。短期的には、技術情報の収集・共有化や製造現場での悩み相談の場、参加者間の情報交換ネットワーク構築を目的に、県内製造従事者向け研究会を開催します。

【内容】

会員企業数：19 社

開催状況：下表のとおり 4 回勉強会を開催しました。

表 1 日程及び概要

回	日程	参加数	概要
1	5/13 (金), 14 (土)	12 社 20 名	利き酒：H27 新酒持ち寄り，講師講評（関東信越国税局） 情報交換：H27 酒造年度の造りを振り返って
2	5/20 (金) ～7/22(金)	15 社 19 名	試験醸造：低アルコール（12 度）の純米原酒の醸造
3	7/13 (水)	19 社 29 名	講演：藪田式ろ過圧搾機のメンテナンス等について （藪田商事株式会社 井本豪氏） 講演：新澤醸造店の目指す酒質と販売戦略 （株式会社新澤醸造店 新澤巖夫氏）
4	8/9 (火)	13 社 21 名	視察見学：宮泉銘醸，鶴乃江酒造（以上，福島県）

◎第 3 回講演「新澤醸造店の目指す酒質と販売戦略」

蔵の変遷，設備・施設の概要，商品の出荷管理，スタッフの教育，原料米の契約栽培など多岐にわたり紹介いただきました。

◎第 4 回視察「鶴乃江酒造（福島県会津若松市）」

蔵の歴史から始まり，製造工程に沿って，人員体制，製造設備，造りのポイントなどについて丁寧に紹介いただきました。



図 1 第 3 回講演会の様子



図 2 蔵見学の様子

【今後の予定】

平成 29 年度以降も引き続き、茨城県産酒の底上げを目標に、活動を継続していく方針です。

基礎となった事業

平成 28 年度 オンリーワン技術開発支援事業（研究会）

担当部門

食品バイオ部門

部門長

吉浦 貴紀

TEL:029-293-7497

主任研究員

武田 文宣